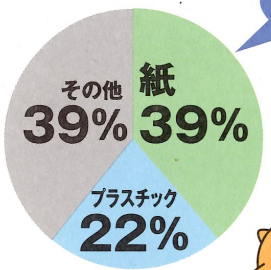
川口市の取り組み

ごみの減量1人1日100g!

市民のみなさんの細かな資源分別へのご協力のおかげで、川口市の「リサイクル率」は全国平均を上回り、「1人1日当たりのごみ排出量」も全国平均より少なくなっています。現在も、『ごみの減量1人1日100g!』を目標にかかげ、ごみ問題をはじめとする環境問題の解決に積極的に取り組んでいます。しかし、まだまだごみ処理には課題があります。

川口市の課題

川口市 一般ごみの内訳
(平成25年度)



一般ごみには
リサイクルできる紙やプラが
まざっている

もっと分別すれば
ごみが減るよ!

川口市民1人あたり
年間約13,000円の
ごみ処理費が
かかっているんだ

※参考資料「清掃のあらまし2014」
(川口市環境部発行)

大切なのは3R(スリーアール)

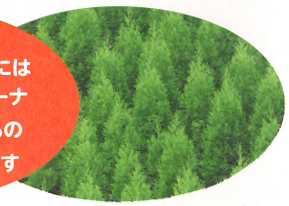
Reduce (リデュース)ごみを減らそう
Reuse (リユース)繰り返し使おう
Recycle (リサイクル)再生利用しよう

毎日のちょっとした工夫やコツで、まだまだごみは減らせます

地球高温化防止とごみのはなし

川口市全体で「1人1日100gのごみを減らす」ことができれば、1日に約58トン、1年間では約21,000トンのごみが減らせます。それは、二酸化炭素に換算すると約 10,800トン分の温室効果ガスを減らすことにもなります。ごみを減らすことは地球高温化防止にもつながっていくのです。

年間10,800tの
二酸化炭素を吸収するには
さいたまスーパーアリーナ
約322個分もの
杉の森が必要となります



※CO_2換算:平成25年度「川口市環境報告書」「清掃事業概要」より算出
※川口市では、地球規模の危機を認識いただくために、過ごしやすいイメージのある「温暖化」から「高温化」へ名称を変更しています

川口市　リサイクルすると何になる?

川口市	紙製容器包装	板紙、段ボール、固形燃料など
	紙パック	トイレットペーパー、ティッシュペーパーなど
	段ボール	段ボール、紙筒など
	プラスチック製容器包装	化学原料、プラスチック製品など
	ペットボトル	繊維、卵パック、ペットボトルなど
	飲料かん	アルミ缶、スチール缶、鉄板、鉄骨など
	びん	ガラスびん、道路などの路盤資材

トイレットペーパー
1Lの牛乳パック6枚で
トイレットペーパーが
1個できる

化学原料(ガス化)
プラスチック製容器包装は
熱処理しガス化して、
アンモニアやエタノール等
の化学原料に利用

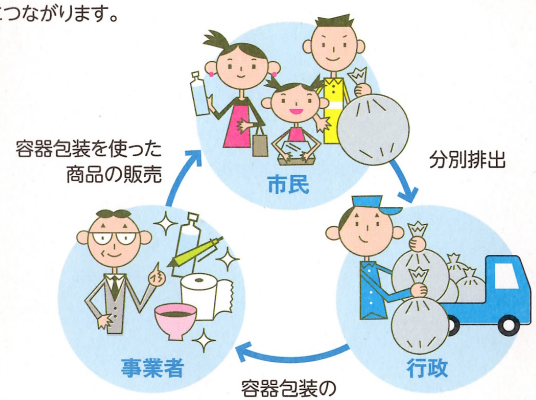
繊維
川口市の交通指導員や
クリーン推進員の制服も
再生繊維利用製品

ガラスびん
1本のガラスびんには
約75%の再生原料が
使われている

容器包装リサイクル法のしくみ

(容器包装に係る分別収集及び再商品化の推進等に関する法律)

容器包装は家庭ごみの5割(容積比)を占めています。そのリサイクルを進めるには、容器包装を使う事業者、家庭ごみを分別収集する市町村、そして家庭から出す市民が力を合わせ、「容器」「包装」のごみの削減に取り組むことが重要です。「混ぜればごみ、分ければ資源」きっちり分けることで、限られた地球の資源を大切に使うことにつながります。



発行:川口市地球高温化防止活動推進センター
NPO法人　川口市民環境会議
〒332-0001　埼玉県川口市朝日4-21-33
朝日環境センターリサイクルプラザ2階
電話:048-222-9050　FAX:048-222-9051
HP:http://www.ecolife-kawaguchi.org/

協力:川口市
3R推進団体連絡会

2014年11月発行

ごみの分別・資源化ガイド

リサイクルの基本・川口市版

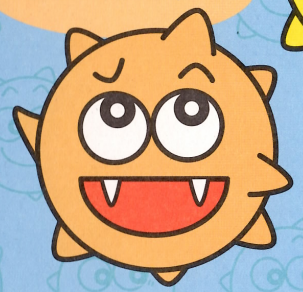
きらり川口 リサイクル

7 ごみまるが教える! つのポイント

ごみの分別・資源化を
していますか?

ちゃんとしてるよ!

ちょっとだけ…



まったくしていない

「あなたの家のごみまるは?」

ごみまるは川口市のごみ減量
キャンペーンキャラクターです。
ごみをきちんと分けてリサイク
ルしないと色が変わっちゃうぞ!

このリーフレットは3R推進団体連絡会発行の
『容器包装の3Rーリサイクルの基本』をもとに制作されました。
「川口市 家庭ごみの分け方・出し方」と合せてご覧ください。

3R推進団体連絡会　検索